

July

国際交流員イーシェンの



Xuan's デイズ

vol.28

ただいま

皆さん、少し時間が経ちましたが、今年のゴールデンウィークは
いかがお過ごしでしたか。

私は、来日から初めてシンガポールに帰りました。シンガポールは、
わずか2年半で色々変わり、今回の里帰りは、懐かしく感じたと同
時に、新鮮な気持ちもあり、少し旅行気分でした。

まだシンガポールに行ったことがない方はもちろん、
以前行ったことがある方も、新しい発見が
あるかもしれないので、ぜひ遊びに行っ
てください。



▲ニーアン中学校の校長先生（左）と教頭先生（右）



▲国際交流担当の先生

ゴールデンウィーク inシンガポール

美浜町とシンガポールが友好的な関係
を持っているおかげで、美浜町にいる
ときもシンガポールが常に近くにあると感
じています。来町してから知り合ったシ
ンガポールのコミュニティもあり、今回
の里帰りで今までオンラインで繋がった
何人かとリアルで会いました。



ニーアン中学校へ訪問

多数の交流の中でも長年にわたり続いている事業の一つが学校交流
です。コロナ禍でオンライン開催になり、一度も訪問したことがなかつ
たので、今回の里帰りで相手先の学校であるニーアン中学校に行きま
した。校長先生、教頭先生と国際交流担当の先生にお会いでき、校内
の案内までしてくれました。

学校内の壁は、学校の歴史や生徒たちの作品が展示されており、
教室や部屋も多種多様でした。その中でも一番いいと思ったのが、
少し休憩したい先生が一人になれる休憩室です。

家庭科の先生にも話しかけ、料理のクラスに使われているライム
リーフやパンダンなどは、すべて学校の庭に育てられているそうです。

会話の中で、今年の学校交流や今後復活するホームステイの話もあり、
今までの卒業生たち（Alumni）の交流場についても話しました。

シンガポール日本語を話す会

数ヶ月前に、地域活性化ビジョンに係るフレンドシップ事業に参加し、シ
ンガポールの「日本語を話す会」のコミュニティと知り合いました。新しくでき
たご縁で、現地で会の代表とメンバーと食事し、会の活動にも参加しました。

この会は、30年前にシンガポールで創立され、現在日本人のボランティアと
現地の人々を合わせて100人以上の会員がいます。会の活動は頻繁に行われ、
オンラインで参加することも可能になっています。

活動では、メンバー同士が気軽に会話し、雑談から国際事情まで、シンガポ
ールと日本に関わる人々同士で、色々な話題や知識を楽しく交換しました。食事
会の際は、30年間にシンガポールに在住し、現在も日本との関わりを深く持っ
ている方から、ソーラーシェアリングや地方創生など、地域の将来構想や町の
ポテンシャルを感じるようなお話しもいただきました。その話は、ぜひ皆さん
にも聞いていただけるといいですね。

これからはオンラインで美浜町から参加したいと思います！



▲シンガポール日本語を話す会との食事会

Facebook



Instagram



シェンが管理しているSNSアカウントです。
（いいね！・フォロー）ご支援をお願いします！

●問合せ 企画課 内線 227